



1995年1月17日
兵庫県淡路島北部を震源とする
高齢化が進む大都市を直撃し、6,400 人を超える
人と防災未来センターは、この阪神・淡路大震災の経験と教訓を
館内では、展示資料や当時の映像、震災体験者の話などをもとに、

西館 観覧順路

West Building Usual route



4F

震災追体験フロア

1.17シアター

「5:46の衝撃」
[上映時間7分]
阪神・淡路大震災の
地震破壊のすさまじ
さを大型映像と音響
で体感します。
毎時 00・20・40分

震災以前のまち

阪神・淡路大震災前
の神戸のまち並みを
切り絵で展示してい
ます。

震災直後のまち

震災直後のまち並みをジオラマ
模型でリアルに再現しています。

大震災ホール

「このまちと生きる」
[上映時間15分]
復興に至るまでのまちと
人を、直面する課題とと
もにドラマで紹介します。
英語・中国語・韓国語・
ベトナム語に対応

3F

震災の記憶フロア

震災の記憶を残す

震災関係資料を提供者
の体験談と共に展示
しています。
英語・中国語・
韓国語に対応

震災資料のメッセージ
阪神・淡路大震災の実物資料を
テーマに順次紹介

まちの変化
被災地の当時と
今の映像で対比

震災・復興メッセージ
パソコンで震災関係資料の
内容を紹介

震災からの復興をたどる

地震直後や復興過程の生活・
まちの姿をメッセージとグラ
フィックで解説します。

震災を語

ビデオで震災
介したり、語
らの体験を証

2F

防災・減災体験フロア

災害情報ステーション

世界で今起こっている
自然災害を学習します。

災害検索テーブル
災害や防災に関する
情報を閲覧

災害の衝撃
近年、世界で発生して
いる自然災害の
実映像

防災ワゴン
楽しみながら災害や
防災について学べる
パズルや実験装置

マグニチュード
と地震のエネルギー
M6～M9の地震の
大きさを球体で展示

復興への道
人の暮らしやまち並み
の復興過程が一目で
わかるジオラマ模型

実験ステージ
免震や液状化について
の実験を実施

防災・減災ワークショップ

実験やゲームを通して、防災・減
災に関する実践的な知識を学習
します。

連絡

減災グッズの備え
災害時に役立つ
グッズを紹介

防災未来ギャラリー

災害や防災・減災に関する
様々な企画展を開催します。

1F

ガイダンスルーム 2

ガイダンス
ルーム 1

案内開始時間 毎時 10・30・50分

【最終案内】
16:30

入場口

総合案内

入口

わたしたちがご案内します。

ボランティア

展示フロアで、展示の解説や説明をしています。
手話や外国語にも対応していますので、お気軽にお声かけください。
自らの震災体験を語る、『語り部』から当時の話も聞くことができます。



※対応可能な
言語などを示した
腕章をつけて
います。

アテンダント

館内のご案内やご誘導
を行っております。
お困りのことがござい
ましたら、お気軽にお声
かけください。



ディザスターウォール

地球上で起こる自然現象と人々の生活が
交わることで自然災害が発生することを
学びます。



2021年リニューアル

ジオ&スカイホール

自然現象のメカニズムを学び、それが
自然災害とどのように結びつくのかを
体験します。

ハザードVRポート

地震や津波、風水害の現場を360° 広がる
VR映像と音声で体験します。

ミッションルーム

リアルに再現された住居
やコンビニで、自ら状況を
判断して避難行動につな
げるためのトレーニング
を行います。

クエスチョンキューブ

災害時の様々な場面を体験できる映像空間で
クイズに答え、命を守る最善の行動力を身に
つけます。

多目的スペース

阪神・淡路大震災の106の
教訓をパネル化して展示。

こころのシアター

[上映時間約15分]

災害列島と言われる日本で暮らす皆さんが実際に災害に
遭遇したとき、自らの命を守ることができるのか、そのために
はどうすべきかを問いかける映像作品「にげよう-大切な命を
守るために-」を上映します。

英語・中国語・韓国語・ベトナム語に対応

毎時 00・20・40 分

初回上映 9:40

最終上映 17:00

3F

BOSSA
サイエンスフィールド

2F

1F

本館を紹
介する部
分が自
ら見られ
ます。

ディスカバリーラウンジ

センターからの情報発信を行うとともに、
来館者が今後の防災・減災に関する取り
組みや決意を残すメッセージコーナーが
あります。

通路

出口

レストラン

2022年4月
新作品上映開始

来センター ガイド



午前5時46分、
マグニチュード7.3の地震が発生しました。
人命が失われるなど、甚大な被害をもたらしました。
継承し、防災・減災の実現のために必要な情報を発信する施設です。
一人ひとりが災害に対する正しい知識を身につけることができます。

東館 観覧順路

East Building Usual route



出口

Information

● 開館時間

9:30～17:30(入館は16:30まで)

※変更になる場合があります。HPをご確認ください。

● 休館日

毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は翌平日)

年末年始

※ゴールデンウィーク(4月28日～5月5日)期間中は無休
※臨時休館する場合があります。HPをご確認ください。

● 入館料金

※()内は20名以上の団体料金です。※障がい者、70歳以上の高齢者 割引有

	大人	大学生	高校生以下
共通	600円(450円)	450円(350円)	無料
東館のみ	300円(200円)	200円(150円)	無料

毎月17日は
入館無料

※17日が休館日
の場合は翌18日

● 観覧所要時間(目安) 共通:2時間 東館のみ:1時間

● 観覧に当たってのご注意とお願い

館内では順路に沿ってお進みください。館内は禁煙です。携帯電話の使用、レストラン以外の場所での飲食はご遠慮ください。また、酒気帯びの方など他のお客様に迷惑がかる行為をされる方には、退館していただく場合があります。

西館4階フロア、東館1階「こころのシアター」等、撮影禁止の場所があります。詳細はスタッフにご確認ください。



● 有料駐車場

	1時間まで	2時間まで	3時間まで	
観覧者	250円	400円	500円	以降30分ごとに200円
観覧者以外	400円	以降30分ごとに200円		

※入館チケットと駐車券を総合案内にご提示ください。入館チケットのない方への駐車割引はございませんのでご注意ください。

● アクセス

鉄道

・阪神電鉄「岩屋」駅、「春日野道」駅から南へ徒歩約10分
・JR「灘」駅南口から南へ徒歩約12分
・阪急電鉄「王子公園」駅西口から南へ徒歩約20分

バス

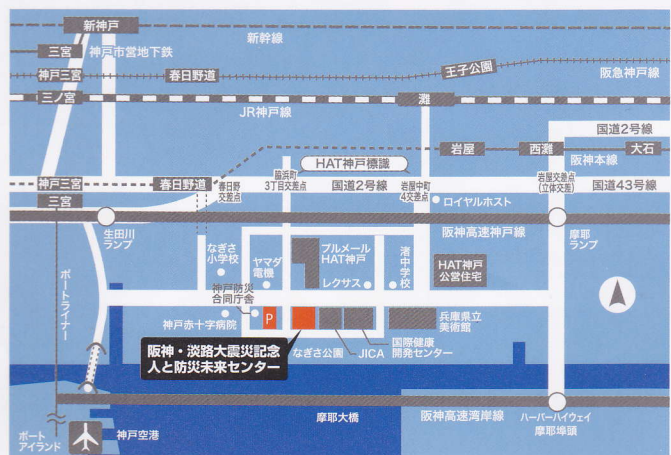
・阪神電鉄バス/JR「三ノ宮」駅前から
「人と防災未来センター」までバスで約14分
・神戸市営バス101系統/JR「三ノ宮」駅前から
「HAT神戸行き・人と防災未来センター」まで
バスで約17分
・神戸市営バス29系統/JR「三ノ宮」駅前から
HAT神戸方面「人と防災未来センター」までバスで
午前約24分(三宮→摩耶埠頭→HAT神戸)
午後約15分(三宮→HAT神戸→摩耶埠頭)

車

・阪神高速道路神戸線「摩耶」ランプから約4分
・阪神高速道路神戸線「生田川」ランプから約8分
・阪急・阪神「神戸三宮」駅・JR「三ノ宮」駅から約10分
(国道2号線経由)
・JR新幹線「新神戸」駅から約15分

神戸空港から

・ポートライナー「神戸空港駅」から「三宮駅」まで
約18分、その後上記交通機関へ
・お車をご利用の場合
国道2号線経由で約20分



(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター

〒651-0073 神戸市中央区臨浜海岸1-5-2 (HAT神戸内)
TEL.078-262-5050(観覧案内) 078-262-5058(資料室)
ホームページ <https://www.dri.ne.jp/>